

平成30年度 函館市地域ケア会議について

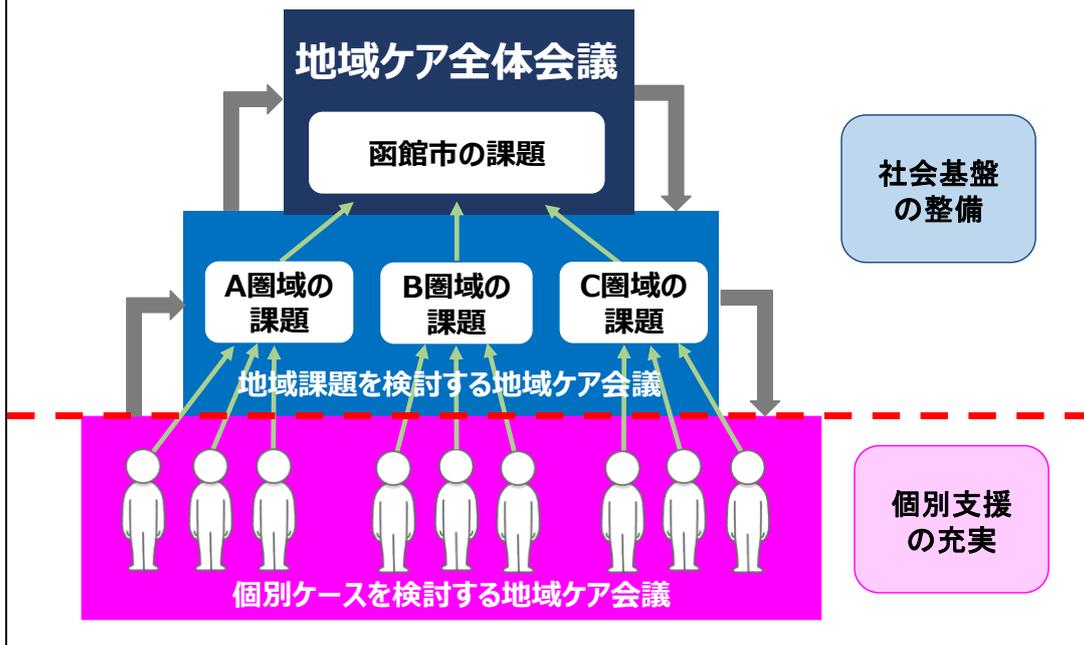
地域ケア会議とは

困っている**高齢者の支援方法を検討**するとともに、そこから地域に共通した課題を発見し、みんなの力で**地域づくり**を行うための会。

高齢者個人への
支援の充実

高齢者を支える
社会基盤の整備

函館市の地域ケア会議の全体像



函館市の地域ケア会議の方向性

<目指す地域像>

人と人がつながる地域づくりを行うことで、支援が必要になっても、地域でのその人らしい暮らしを継続できる。

<取り組み内容>

- ・ 目指す地域像の共有
- ・ 効果的な取り組みの共有による横展開
- ・ 新たな仕組みづくり

意識の醸成から資源開発へ発展した事例 ～地域課題の検討を行う地域ケア会議（たかおか）～

<参加者>

民生児童委員，町会役員，在宅福祉委員，老人クラブ，介護保険事業所，その他関係機関

<取り組み内容>

- ① 地域住民の意識の醸成（H28・H29）
 - ・ 「地域包括ケアシステム」「支え合いの必要性」等についての学習
 - ・ 仮想サロンのポスターづくり
 - ・ 地域の強みや地域課題の共有

意識の醸成から資源開発へ発展した事例 ～地域課題の検討を行う地域ケア会議（たかおか）～

<取り組み内容>

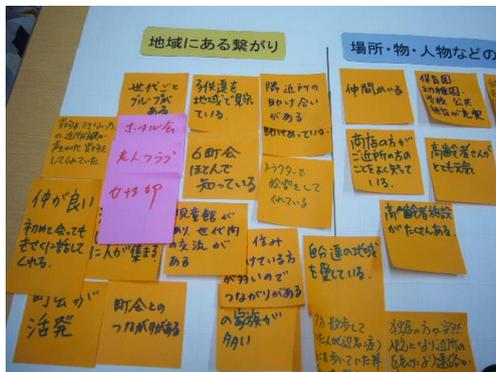
②資源開発（H30）

- ・「活動ガイド」作成を通じた地域資源の掘り起こし
- ・地域資源の活用のためのネットワーク構築

<今後の展開>

「活動ガイド」を活用した地域づくり

- ・住民と地域がつながる
- ・関係機関と地域がつながる
- ・活動を育てる，始める



効果的な取り組みを横展開した事例 ～地域課題の検討を行う地域ケア会議（神山）～

<参加者>

民生児童委員，町会役員，在宅福祉委員，小・中学校長，PTA，商店，介護保険事業所，その他関係機関

<取り組み内容>

①七夕まつりを活用した多世代連携（H29）

- ・地域福祉懇談会のPTAの発言をきっかけに，町会，小学校，PTAが連携し，七夕まつりを活用した多世代交流が実現
- ・七夕かざりやマップづくり，実際の訪問を通して，顔の見える関係づくりを行う

効果的な取り組みを横展開した事例 ～地域課題の検討を行う地域ケア会議（神山）～

<取り組み内容>

②近隣町会への波及（H30）

- ・地域ケア会議において，①の取り組みを共有
- ・近隣の町会と小学校でも同様の取り組みを行いたいとの意向があり，来年度の実施に向けた具体的な検討を開始

<今後の展開>

ネットワークの発展による「高齢者も子どもも保護者も，お互いが見守り合える」地域づくり

- ・日頃の連携についての検討



新たな仕組みづくりに取り掛かった事例 ～函館市地域ケア全体会議 介護支援専門員部会～

<参加者>

居宅介護支援事業所等の介護支援専門員，地域包括支援センター，行政

<取り組み内容>

「民生委員とケアマネジャーの連携ガイド」作成

- ・ 民生児童委員や個人情報の取り扱いについての学習
- ・ 民生児童委員と介護支援専門員への意識調査
- ・ 連携促進のためのルール等の検討

新たな仕組みづくりに取り掛かった事例 ～函館市地域ケア全体会議 介護支援専門員部会～

<今後の展開>

ガイドの活用を通じた「高齢者を安心して見守ることができる」地域づくり

- ・ 民生児童委員と介護支援専門員の合同勉強会の開催によるネットワーク構築
- ・ 民生児童委員と介護支援専門員の連携のための仕組みづくりの検討

委員の皆様にご意見をいただきたいこと

(P2「函館市の地域ケア会議の方向性」について)

- 1 **人と人がつながる地域づくりのために、大事だと思うこと。**
- 2 **人と人がつながる地域づくりのために、すでに取り組んでいること。**